

記者発表資料

「R2利根川下流管内閘門用非常電話設備更新工事」及び「R2利根川下流管内通信設備他撤去工事」において「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」等を試行します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する下記の工事は以下の試行①～⑤を行います。

1. R2利根川下流管内閘門用非常電話設備更新工事：①、②、③
2. R2利根川下流管内通信設備他撤去工事：①、②、④、⑤

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「余裕期間制度」

余裕期間とは、契約期間内ですが、工期外となるため、受注者は主任技術者等の配置が不要となり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

③「機器単体費の提示」

工場製作等に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

④「施工箇所が点在する工事の積算方法」

施工箇所が点在する工事は、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所では発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算方法」を適用します。

⑤「見積活用方式の適用」

狭隘な箇所で作業効率の低下に伴い、標準積算との乖離が考えられる「非常用発電機の撤去」については歩掛見積の提出を求め予定価格を作成します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、神奈川建設記者会

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川下流河川事務所

副所長： いぐち かずお 井口 和夫 あかまつ つよし 防災対策課長 赤松 剛
住 所： 千葉県香取市佐原イ4149
電 話： 0478-52-6361（代表）

1. R2利根川下流管内閘門用非常電話設備更新工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：利根川下流河川事務所管内
- 1) 千葉県香取郡東庄町笹川イ 笹川閘門
 - 2) 茨城県神栖市萩原 萩原閘門
 - 3) 千葉県香取市阿玉川 阿玉川閘門
 - 4) 千葉県香取市小見川 小見川閘門
 - 5) 茨城県稲敷市西代 横利根閘門
 - 6) 千葉県香取市小見川4884-8 小見川出張所
 - 7) 千葉県香取市佐原イ4149 利根川下流河川事務所
- (2) 工期：契約締結の翌日から令和4年1月31日まで
(余裕期間制度(フレックス方式))
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札(総合評価落札方式)
- (4) 工事種別：通信設備工事
- (5) 工事内容(概要)
- | | |
|-------------|----|
| 非常電話機 | 5台 |
| 一般電話機 | 6台 |
| 簡易電話交換機 | 6台 |
| 通話記録装置 | 2台 |
| 自動電話交換装置設置工 | 1式 |
| 配管・配線工 | 1式 |
| 自動電話交換装置撤去工 | 1式 |
| 配管・配線撤去工 | 1式 |

《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《余裕期間制度(フレックス方式)について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、発注者があらかじめ設定した全体の工期の内、受注者が工事の始期と終期を決定し工期とすることができます。なお、余裕期間内は、主任技術者等の配置が不要となります。

《機器単体費の提示について》

工場製作機器(簡易電話交換機及び非常電話機等)の機器単体費を歩掛見積参考資料に掲示します。

《スケジュール》

- | | |
|--------------------|----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | : 令和3年5月26日(水) |
| ○参加表明確認申請書提出期限 | : 令和3年6月7日(月) |
| ○指名通知書の発行・機器単体費の提示 | : 令和3年6月17日(木) |
| ○入札書・工事費内訳書提出期限 | : 令和3年7月1日(木) |
| ○開札日 | : 令和3年7月6日(火) |

2. R2利根川下流管内通信設備他撤去工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：利根川下流河川事務所管内
茨城県取手市新町1-1-2 取手出張所外13箇所
- (2) 工期：契約締結の翌日から令和4年1月31日まで
(余裕期間制度(フレックス方式))
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札(総合評価落札方式)
- (4) 工事種別：通信設備工事
- (5) 工事内容(概要)

多重無線装置撤去	6架
簡易多重無線装置撤去	1台
パラボラアンテナ撤去	7面
デジタル端局装置撤去	11架
SDH端局装置撤去	8架
非常用発電機撤去	2台
通信用直流電源装置撤去	3台
蓄電池撤去	1式
導波管撤去	1式

《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《余裕期間制度(フレックス方式)について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、発注者があらかじめ設定した全体の工期の内、受注者が工事の始期と終期を決定し工期とすることができます。なお、余裕期間内は、主任技術者等の配置が不要となります。

《施工箇所が点在する工事の積算方法について》

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算方法」を適用します。

《見積活用方式の適用について》

非常用発電機の撤去については、狭隘な箇所で作業効率の低下に伴い、標準積算との乖離が考えられるため歩掛見積の提出を求め予定価格を作成します。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書 : 令和3年5月26日(水)
- 参加表明確認申請書提出期限 : 令和3年6月10日(木)
- 指名通知書の発行・工事歩掛の提示 : 令和3年6月17日(木)
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和3年7月1日(木)
- 開札日 : 令和3年7月6日(火)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

